



### 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【上野運輸区】

11月22日 東地申第8号

について団体交渉を行う！（その1）

#### 「共通」

1. ダイヤ改正毎に乗務の効率化により、運転士・車掌の負担が増して疲弊していることから、健康面を考慮し拘束時間を短くした行路作成をおこなうこと。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"><li>◆M電区所は拘束時間が長いですが、どのような考えか。</li><li>◆上野運輸区への行路に対する密度が上がっている。基地再編の影響なのか。</li><li>◆車掌でいうと宇都宮線への行路が増えている。</li><li>◆高崎線では籠原までより高崎まで乗務の方が効率がいい。その他山手線便乗も増えている。箱数を増やして拘束時間を短縮すべきである。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆列車設定に関わることであり、輸送体系が変われば働き方も変わる。むやみに伸ばす考えではない。関係支社と引き続きみていく。M電区は行先地の時間も確保となれば拘束時間は長くなるが、なるべく長くならないように努めていく。</li><li>◆尾久の入出区で言えば、入出区で戻ってくるため拘束時間が伸びる要素でもある。宇都宮線で言えば小金井運転区・宇都宮運輸区との行路の持ち替えを話し合っている。</li><li>◆今回は増えているが、次回に向けて調整を図っている。</li><li>◆やみくもに伸ばしているというわけではない。新宿運輸区の範囲見直しもあったためである。</li></ul>

2. 首都圏の重要線区を担う上野東京ライン並びに湘南新宿ラインでの異常時に対応できるように、上野運輸区の乗務員と当列車本数を拡大し行路を増やすこと。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"><li>◆上野運輸区設立の目的として、異常時対応ができるとあったが、対応しきれていない現状である。</li><li>◆輸送障害時において乗務員不在が発生している。要員が足りていないという認識である。</li><li>◆運転士・車掌共に休勤ありきで運用しているという認識である。</li><li>◆「おもてなし行路」「産直市」「体験見学会」等で変形が増えている。その分を考慮した要員配置をすること。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆車両基地近くに乗務員基地を設置することにより、異常時対応が可能であると考えている。上野運輸区は高崎線・宇都宮線・常磐線の三方面を乗務する要であり、重要性は変わらない。</li><li>◆要員は足りている認識である。世間的に生産人口が減少している中であるが、必要な要員は確保していく。</li><li>◆年間ペースで要員を配置している。年休申請が増える時季であれば休勤が出る。</li><li>◆引き続きバランスを見ながら要員は配置していく。休勤等で協力頂いていることは受け止める。</li></ul>

3. 始発着に設定されている土浦駅・水戸駅・勝田駅と古河駅ホームにトイレを備えた乗務員詰所を設けること。

回答：現時点で、土浦駅、水戸駅、勝田駅、古河駅のホームにトイレを備えた乗務員詰所を整備する計画はないと聞いている。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"><li>◆現状について認識しているか。</li><li>◆使用していた建物はどうなるのか。</li><li>◆勝田駅では構内運転士が使用している。本体社員の乗務員が使えないのか。</li><li>◆土浦駅に簡易便所を設置すべきである。</li><li>◆古河駅には女性用便所はあるが男性用便所が無い。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆土浦駅・水戸駅・勝田駅の乗務員詰所は廃止していて、各区所とも間内改良しているため設置する計画はない。古河駅については乗務員が滞留する場所ではないため計画はないと聞いている。</li><li>◆関連グループ会社が使用すると聞いている。</li><li>◆本区へ行くことが基本である。グループ会社の持ち物ではあるが、全く使用できないということではなく、声をかけてもらえばトイレ等使用できる。</li><li>◆運輸区庁舎へ行けるよう、時間僅少とならないような行路設定をしている。意見は水戸支社に伝える。</li><li>◆恒常的に乗務交代する駅ではないため、費用対効果も考慮している。大宮支社に意見は伝える。</li></ul>



## 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【上野運輸区】

11月22日 東地申第8号

について団体交渉を行う！（その2）

4. 以下の列車は据え付けてからの停車時間僅少の為、ドアの取り扱いには運転士ではなく車掌の扱いとすること。

- ①休日2行路 上野駅回533M～533M ②平日12行路 東京駅回1658E～1658E
- ③平日・休日56行路 上野駅回383M～383M

回答:これまでの役割分担にとらわれない柔軟な働き方の実現により、安全・サービスレベルの向上を図っていく考えであり、運転士による始発列車のドア扱い等は、引き続き実施していく考えである。なお、必要な停車時間は確保しており、引き続き状況は把握していく。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>列車遅延が発生している認識はあるのか。</u></li> <li>◆再度検証する予定はあるか。</li> <li>◆トライアルを行ったのは10両固定編成の線区である。分割併合がある上野運輸区とは違うものである。</li> <li>◆車掌の扱いとならないのであれば、<u>停車時間を伸ばすべきである。</u></li> <li>◆乗務員の段下げは可能か。</li> <li>◆勘違い等による誤開扉を防止するために、ホーム検知装置は導入しないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>日によって発生しているが、常態化してはいない。必要な停車時間は確保している。</u>上野運輸区との座談会で時間に余裕がないとは聞いているが、列車によって取り扱いが変わることは好ましくない。</li> <li>◆施策実施にあたりトライアルを行ってきた。改めておこなう考えはない。</li> <li>◆違いがあることは承知しているが、慌てず確実な作業を行うよう指導しているところである。</li> <li>◆<u>停車時間をダイナミックにずらすことは難しいが、状況を見ながら検討していく。</u></li> <li>◆可能ではあるが拘束時間が伸びることになる。</li> <li>◆現時点で計画はない。</li> </ul>

### 「運転士」

1. 平日3、平日4、平日5、平日81、休日3、休日5、休日81の日勤行路の拘束時間を短縮すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>短縮可能な行路はあるのか。</u></li> <li>◆3行路と4行路は長いという声が多く上がっている。</li> <li>◆<u>負担の少ない行路、交番の作成をするべきである。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>休日81行路は差し替え案を調整している。</u></li> <li>◆差し替えできる部分もあるが連続乗務となるか、行先地時間が短くなる。</li> <li>◆<u>各区所がお互い良くなるように作成している。引き続き検討していく。</u></li> </ul>

2. 平日81行路の籠原場面1888E～1943E(18:27着、北部電留入区～19:40乗継)の乗務間合い時間を拡大すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>変更は可能なのか。</u></li> <li>◆北部電留線より手前の入区となれば徒歩時間が短縮される。また、<u>高崎線の快速乗務が無くなったため技量維持のために差し替えも検討するべきである。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>青入区を検討したが、構内運転士が対応できないため差し替えも検討材料として考えている。</u></li> <li>◆<u>職場からも意見として聞いている。</u></li> </ul>

3. 平日82行路、平日84行路の明け場面の乗務員の負担を軽減するために拘束時間を縮小すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>変更は可能なのか。</u></li> <li>◆82行路に田町運転区の運転士が便乗となるが何故なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>朝の尾久入出区は各区所の明けの戻り時間帯となるため上野、田町の乗務員が担当するのが効率的である。</u></li> <li>◆<u>出区点検が田町担当に集中しないためである。早く帰着させたいという認識は一致している。両区にとって良くなるよう検討していく。</u></li> </ul>

4. 平日13行路、平日84行路は、睡眠を目的とする乗務の中断時間拡大のために赤出区から緑出区とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>変更は可能なのか。</u></li> <li>◆徒歩時分を短縮するため<u>入区位置を変更するべき。</u></li> <li>◆<u>睡眠時間を拡大できないのであれば、明けの負担を軽減するべき。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<u>構内運転士の作業ダイヤ上、不可である。</u></li> <li>◆課題として認識しているが、<u>構造や車両の運用等の都合により難しい。</u></li> <li>◆<u>差し替え等は他区の見ながら検討していく。</u></li> </ul>



## 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【上野運輸区】

11月22日 東地申第8号

について団体交渉を行う！（その3）

5. 平平9行路の拘束時間並びに乗務時間が長いことから乗務員の負担を軽減するために、拘束時間を縮小すること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

### 組合

- ◆変更は可能なのか。
- ◆1629Eを青出区にすることは可能か。
- ◆行路の中身も負担軽減できるよう検討すること。

### 会社

- ◆差し替えを検討しているが、行先地時間が短くなる。
- ◆難しいと聞いている。差し替えが可能ならそれが良いと考えている。
- ◆引き続き検討していく。

6. 翌平・翌休15行路(527M)、翌平・翌休11行路(525M)、翌平・翌休54行路(51M)の起床～出区点検終了までの時間を実態の合ったものにする。

回答：安全・安定輸送を確保しつつ、働きやすさの向上を図っている。なお、必要な労働時間は確保している。

### 組合

- ◆尾久構内は足場が悪いため徒歩時間を伸ばすべき。
- ◆時間が減少した根拠を明らかにすること。
- ◆異常を発見した場合は遅延してしまう。普段より早く起床している人もいる。現状を調査するべきである。

### 会社

- ◆必要な時間は確保している。余裕も持たせている。
- ◆点呼方法など、現在の作業実態に合わせての見直しである。
- ◆異常による遅延に責任はない。必要な時間は付与している。

## 「車掌」

1. 常磐線特急は二人乗務とすること。また、今年5月1日以降乗務日報の記入方が変更になったことから、未巡回の発生状況と理由を明らかにすること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

### 組合

- ◆未巡回についての考え方を明らかにすること。
- ◆水戸支社は未巡回を提出していないと聞いている。統一すべきである。改札担当をつける基準は何か。
- ◆報道もされた多目的室が利用できなかった事象が発生している。また、23M・25Mは土浦に停車するため未巡回となってしまう。総合的に検討すること。
- ◆POS 端末の電池が老朽化していてもたない。その結果未発券となっている。

### 会社

- ◆一つの乗務区間において、1巡回できていれば未巡回とはならない考え方は変わらない。9月の未巡回は105件、その内できわが80件となっている。
- ◆基本的には1人乗務である。乗務日報や車内発券枚数などをみて検討している。
- ◆可能な範囲で巡回をしてほしい。乗務日報が詳細に書かれていれば把握できる。なにかあれば乗務日報で報告してほしい。
- ◆把握していなかったが、関係個所へ伝える。昼間帯は不慣れなお客さま対応が多いことが見えてきている。引き続き乗務日報等で報告してほしい。

2. 優等行路の整理時間を実態に即した時間にするため10分拡大すること。

回答：必要な労働時間は確保している。

### 組合

- ◆時間拡大は可能なのか。
- ◆時間内に書ききれないことが多い。普通列車と優等列車で同時間なのはおかしい。拡大するべきである。
- ◆新しい乗務力バンで硬貨挟まり等の理由で二度締めが発生している。

### 会社

- ◆見直す考えはない。
- ◆必要な時間は確保している。車内や行先地等で記入することもできる。
- ◆意見が出ていることは聞いている。現状として点呼時間に遅れてはいないので、問題ないという認識である。

3. えきねっとシステムメンテナンスは特急列車運転終了後にすること。

回答：マルスシステムに関する必要なメンテナンスであり、実施時間を変更する考えはないと聞いている。

### 組合

- ◆首都圏本部としての認識を明らかにすること。
- ◆ときわ85号においてチケットレス購入ができなかったという事象が発生している。周知するべきである。

### 会社

- ◆使えなくなる時間があることは認識している。マルスシステムの関係であり全国的なものなので、当社の一存で変更できない。駅が事前料金適用書を発行して対応することになる。
- ◆頻度が少ないからだと考えるが、訓練等で対応可能である。意見は伝えていく。





## 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ【上野運輸区】

11月22日 東地申第8号

について団体交渉を行う！（その4）

4. 以下の行路の食事を目的とする乗務の中断を1時間以上確保すること。①平日1004行路325M～2342M  
②平日202行路1649E～1668E ③休日203行路1638E～1649E ④平日204行路2557Y～2558Y  
⑤平日207行路4535Y～2554Y ⑥平日208行路2548Y～1653E ⑦休日251行路1640Y～2561Y  
⑧休日306行路1860E～1885E ⑨平日309行路845M～2867Y ⑩平日310行路847M～1939E

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組合	会社
◆ <u>変更は可能なのか。</u>	◆ <u>指摘されている箇所の前後等で工夫して食事をとってほしい。持ち替えで拡大は可能であるが、持ち替え先も考慮し、最大限努力しているところである。</u>
◆203行路は行路の中身も問題があると認識している。	◆やり方は様々であるが、場面に応じて作成している。

5. 以下の車掌行路の睡眠を目的とした乗務の中断時間を実質6時間以上とすること。

- ①平平・平休・休平・休休1004行路 ②休休・休平204行路 ③平休・休休206行路 ④平平・平休・休平・休休209行路  
⑤平平・平休210行路 ⑥休平310行路 ⑦平平・平休351行路

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組合	会社
◆ <u>変更は可能なのか。</u>	◆ <u>1004行路は土浦の行路と差し替えも検討したが、他の間合い時間僅少となるか明けが遅くなるなどする。</u>
◆ <u>時間の確保が難しいならば退勤を早めるなど、負担を軽減できるように検討するべきである。</u>	◆ <u>バランスを考えながら作成していく。</u>

6. 平日・休日1002行路、平日・休日202行路、平日・休日203行路は出勤時間が早いため、泊地への到着時刻を早めて身体的負担を軽減すること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組合	会社
◆ <u>変更は可能なのか。</u>	◆ <u>全体的なバランスを見ながら調整していく。</u>
◆ <u>優等列車や終電の乗務する行路であり神経を使う。負担を軽減すること。</u>	◆ <u>引き続き考慮していく。</u>

### 「設備」

1. 以下の駅について、お客さまの乗降が増えていることから駅員・テンポラリースタッフなどの係員を配置し安全を確保すること。

- ① 常磐快速線、夕夜間帯の松戸駅下りホーム②高崎線、夕夜間帯の桶川駅下りホーム③宇都宮線、全日の赤羽駅下りホーム

回答:現時点で、駅係員・テンポラリースタッフなどの係員を増配置する考えはない。なお、引き続きお客さまのご利用状況等により対応していく考えである。

組合	会社
◆ <u>変更は可能なのか。</u>	◆ <u>現状その考えはない。現地確認も行っている。滞留が無くなるまで待つなど安全側で対応してほしい。</u>
◆お客さま誘導が行える方が安全である。	◆ <u>異常時等で対応が難しいならば、駅社員を手配することはやぶさかではない。</u>
◆ <u>事象が発生する前に対処するべきである。</u>	◆ <u>同じ考えである。直さないということではない。意見は伝えていく。</u>

2. 岡部駅下りホームは屋根が無く、夜間帯はホーム上が暗く先頭車両が確認しづらいため、ホーム照明を設置すること。

回答:現時点において、岡部駅下りホームの照明を増設する計画はないと聞いている。

組合	会社
◆ <u>変更は可能なのか。</u>	◆ <u>現地確認を行い、認識している。高崎支社も把握している。老朽化取り換えで変わる可能性はある。</u>
◆画面が明るさによって白黒になるのは何故か。	◆ <u>敢えてそのようにしていると聞いている。</u>

**安全で働きやすい行路の実現のために**

**現場の声を受け止めるべきだ！**